

# 平成30年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充 **マスタープラン**： 3つの挑戦 / 施策番号

局・課名： 建設局・土木監理課

<b>事業名</b>	一般道路維持	平成28年度決算額	平成29年度予算額	平成30年度要求額	
		2,169,152	2,234,439	2,417,808	
<b>事業概要</b>	<b>【目的】</b> 安全・安心で快適に通行できる道路機能を確保する。戦略的な維持管理を行うため大型標識など道路施設の定期点検や道路下の空洞調査を実施し、点検結果に基づき適切な維持管理を行うことにより、老朽化による事故等を未然に防ぎ、安全・安心のまちづくりをめざす。また、平成28年度の「ポリ塩化ビフェニル廃棄物(以後「PCB」という。)の適正な処理の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律」の施行を受け、現在使用中の道路照明灯の安定器についても、処理期限であるH33.3までに適正に保管・処分することが義務づけられ、使用中の道路照明灯におけるPCB含有有無について調査を行い、処理期限(H33.3)までに適正な保管・廃棄を行うようにする。	<b>債務負担行為</b>		期間	要求額(千円)
				H ~ H	
	<b>【内容】</b> 道路の清掃や除草、街路樹の管理、道路上にある土木施設の維持・管理・修繕等を行う。単価契約や随契工事等により早期に補修・復旧を行い、通行の安全を確保する。 また、設置年度が対象期間内及び不明な道路照明灯の安定器について、PCBの含有状況を把握し、適切に処分するために調査するものである。なお、道路照明灯LED更新事業(リース)と併せて実施し、効率的に取り組む。 <b>【調査期間】</b> ・H29～H30(2年間) <b>【数量】</b> ・H30年度調査数 3,867基 (全体数 15,510基(H28.4.1現在) リース交換時に確認 3,314基 H29年度点検に確認 882基 設置年度より対象外 7,447基)	<b>主な要求内容</b>		(単位:千円)	
		項目	29年度予算	30年度要求額	内容・積算等
		委託料等	40,400	257,000	PCB含有調査・路面下空洞調査・大型標識点検
		工事費等	173,800	163,830	道路整備等工事
		道路清掃・街路樹管理等	1,245,535	1,208,149	道路施設等維持管理委託料
		修繕料等	377,403	325,240	道路照明灯修繕料等
		光熱水費・事務費等	397,301	463,589	
		合計	2,234,439	2,417,808	
<b>【今年度要求のポイント】</b> 平成28年度法改正に基づき、処理期限(H33.3)までに適切に保管・処分を行うため、平成29年度は対象となる道路照明灯の状況や今後の調査方法、試行的な調査を実施してきた。平成30年度で調査完了するために、今年度必要な費用を要求するものである。	<b>スケジュール(経過及び今後展開)</b>				
	<b>【経過(～29年度)】</b> ・H28年度「ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律」の施行 ・H29年度 調査方針・試行調査の実施 ・H29年度 LEDリース分(南部管内・幹線道路)に併せてPCB調査	<b>【30年度】</b> ・市道道路照明灯及び平成31年度LEDリース予定分(西部管内幹線道路)のPCB調査を実施 ・平成30年度LEDリース分(南部管内・幹線道路)に併せてPCB調査	<b>【今後予定(31年度～)】</b> H31 PCB保管・処分計画検討 H32 処分		
	<b>その他 特記事項</b> みんなの審査会対象外 関連事業:				

左のうち枠外	
H29	H30
33,000	217,000
41,000	102,250
7,400	17,815
332,615	332,256
414,015	669,321